

(1) 始めに

本人の経歴 工業高校電気科卒業 電気関係メーカー就職 大学理工学部数学物理学科卒業
地域自主防災組織会長として考えること

(2) 原発事故における膨大な被害

他の発電所の事故や航空機事故などと全く異なる空間的、時間的規模の災害
事故が起こる可能性を否定できない今、選択肢は廃炉に向かうしかない

(3) 5層の深層防護について

スリーマイル島事故、福島原発事故の教訓 事態の把握ができるか
いくつかの事象が同時に発生することが考慮されているか
ナイトメアプログラム テロへの対応
2度と絶対事故を起こしてはならない 想定外を想定することが趣旨

(4) 避難計画について

避難計画が考慮されないままの運転再開はあってはならない
11・8～9の愛媛避難訓練で明らかになったこと 5000人が避難することは難しい
風向きにより高知、大分、広島、山口でも被害(環境総合研究所シミュレーション)